

# 9・19三里塚現地闘争に総決起を！

## 三里塚芝山連合空港反対同盟

全国の闘う仲間のみなさん。

政府・国交省と成田空港会社（NAA）は8月4日、地元住民の猛反対を押し切って暫定滑走路の北延伸を決定しました。この暴挙に対して反対同盟は、ただちに北延伸阻止・空港廃港の闘争を宣言し、新たな決起を誓いました。その第一弾として9月19日に三里塚現地闘争に決起します。多くのみなさんの決起を訴えます。

北延伸の暴挙は、民家の上空40メートルでジャンボ機を飛ばすという、常軌を逸した一事に明らかです。国交省とNAAは、北に延伸するとして実は南の未買収地の強奪を策動しています。完全にゆきづまった暫定滑走路は、こうした暴力的な農地強奪によるしかないのです。

しかしわれわれは微動だにすることなく、この攻撃を迎え撃ち、逆に空港廃港へ前進しようと意気軒昂として闘っています。

実際、計画はズサンそのものです。4年後の羽田国際化に遅れを取らないために工期を「6年強」から「4年」に短縮しました。そのために騒音補償のためのコンターを見直さず、環境アセス法も踏み破る方針です。飛行直下住民（成田市久住地区と下総町）に怒りが沸騰しています。

ターミナルと滑走路を結ぶ連絡誘導路はジャンボ機が通れず、新たに造るとされる誘導路は滑走路の南端ぎりぎりを横断する計画で、大事故の危険が指摘されています。また東関東自動車道が危険区域を横断する問題については未だ口を閉ざしたままなのです。

しかもこうして北延伸しても発着便数を増やすことはできません。NAAは現行の年間20万回を22万回にするとしていますが、絶対に不可能です。「工期4年」も、国道51号のトンネル工事は深夜しかできない難工事です。北延伸は逆に成田空港の破たんをたぐり寄せるものとなるでしょう。

三里塚への攻撃は「郵政民営化」で総選挙に踏み込み、戦争と労働運動つぶしにひた走る小泉内閣の攻撃そのものです。イラク参戦から朝鮮有事を想定した成田空港の軍事化を阻止しなければなりません。10・6天神峰現闘本部裁判闘争に決起し、10・9三里塚全国集会の大結集へ。9・19現地闘争をその突破口としたいと思います。

2005年8月29日

記

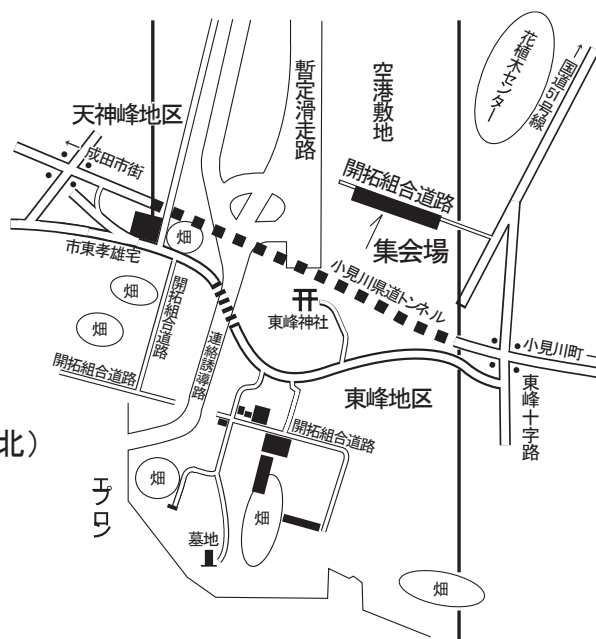
暫定滑走路北延伸阻止・空港廃港

### 9・19三里塚現地闘争

日時：9月19日（月）午後1時30分

会場：成田市東峰 開拓組合道路（東峰十字路北）

主催：三里塚芝山連合空港反対同盟



(連絡先) 事務局長・北原鉦治 成田市三里塚115 TEL 0476 (35) 0062